

クラウド通信

Vol.41

特集

この国の働き方を、本気で変える10億円。

代表 辻 庸介 が語る

10億円軍資金

山本 美月 特別インタビュー



クラウド乗り換え
10億円
軍資金
サポートキャンペーン

こんにちは。マネーフォワードです。

多くの中小企業様が、消費税・軽減税率変更への対応に追われるこの10月。

この変化をチャンスへと変えるための、軍資金をご用意しました。

マネーフォワードにとって、この10億円は日本経済への先行投資です。

変化にタフな会社を、そして日本を、共につくっていきたいと思っています。

私たちは本気です。

 Money Forward クラウド

クラウド乗り換え

10億円
軍資金
サポートキャンペーン

この国の働き方を、
本気で変える10億円。

2019年8月1日(木)～
2019年12月31日(火)まで

※ 軍資金総額10億円に達し次第終了。お申込みはお早めに

士業事務所様

「マネーフォワードクラウド」
法人ビジネス年額プランに新規契約した

顧問先1社につき10万円^{※1}

一般企業様

「マネーフォワードクラウド」
法人ビジネス年額プランに新規契約で

Amazonギフト券5万円分^{※2}

※1 金額は税込・内税となります。士業の方が個人事業主の場合、外交員報酬に関する源泉所得税を控除した金額をお支払いします。

※2 本キャンペーンは株式会社マネーフォワード による提供です。本キャンペーンについてのお問い合わせは Amazon ではお受けしておりません。

マネーフォワード クラウド 10億円軍資金キャンペーン事務局 (電話:050-5357-5084、メール: biz.campaign2019@moneyforward.com) までお願いいたします。

▲ エントリーには条件がございます。詳細は同梱チラシまたはお申込みフォーム (<http://bit.ly/2G1DZwO>) をご確認ください。



「マネーフォワード」とは

2012年創業。「お金を前へ。人生をもっと前へ。」をミッションに掲げ、お金の見える化サービス「マネーフォワードME」を中心とした、「お金」のサービスを提供するインターネットサービス企業。

2013年、クラウド会計ソフト「マネーフォワードクラウド会計」をリリース。その後、「クラウド請求書」「クラウド給与」など、シリーズを拡大。2019年8月現在、3,700の会計事務所が利用している。

2017年9月に「東証マザーズ」上場。(証券コード:3994)

会計事務所に聞いた 「10億円軍資金キャンペーン」



2019年8月から始まった「10億円軍資金キャンペーン」。
クラウド通信では、「マネーフォワードクラウド」をお使いの会計事務所様に緊急アンケートを行い、
10の会計事務所様から回答を得ました。ここでは、回答の一部をご紹介します。

Q 「10億円軍資金キャンペーン」を聞いたときの感想は

マネーフォワードさんの本気を感じました。僕らも導入を頑張ろうと思いました。

会計事務所・顧問先双方にとって大変メリットがある取り組み。金額的な負担がほぼゼロになることにより、本当の意味でクラウド化に興味がある顧問先に対して積極的な提案ができるので助かります。

サッカー日本代表の長友佑都選手の「3億円 夢応援プロジェクト」を思い出しました。金額も大きく、これで、一気に、クラウドツールの利用者が増えてくれれば、我々も、いろいろな提案ができるようになると思います。

他社会計ソフトから「マネーフォワードクラウド会計」への第1弾移行フェーズがちょうど終わったような段階だったので、各担当者への動機付けとしてはすごくよかった。新規顧客にはビジネスプラン最優先に進めますし、コストがネックで使ってもらえなかったお客様にもキャンペーンでもう一度提案する機会ができました。

5月に「マネーフォワードクラウド」の5サービスを主体とした提供形態に変更したときも、中小企業の業務効率化・生産性向上に本気で取り組む意志を感じていました。加えて今回の軍資金のキャンペーンで、中小企業のバックオフィスを一歩前へを本気で実現させたいのだと確信しました。私たちも同じ思いをもって中小企業のバックオフィスを一歩前へを実現していきたいと思っています。

Q キャンペーンにあわせて顧問先様向けに新たなサービス展開を検討していますか

初期導入費用10万~30万を割引する方向で考えています。

通常は初期設定料15万のところを無料でサポートします。

キャンペーンに合わせてサービス展開というものは考えていません。ただしっかりとバックオフィスの省力化を真剣に事務所として取り組むきっかけになりました。「マネーフォワードクラウド会計」の導入や推進は比較的早く始めた方だと思いますが、今となっては考えるともまだ中途半端な取り組みでした。事務所として真剣に省力化や自動化を進めていきたいというタイミングだったので、とてもありがたいキャンペーンです。

グループ内にRPA導入支援会社がありますので、「マネーフォワードクラウド」と併せてRPAもご提案する予定です。「マネーフォワードクラウド」とRPAのベストミックスをご提案し、低コストで、さらに効率化を図るご支援ができればと思っています。

「Manageboard」等の他のサービスも一緒に提供できないかと考えていますが、それによる値引き等はあまり考えていません。

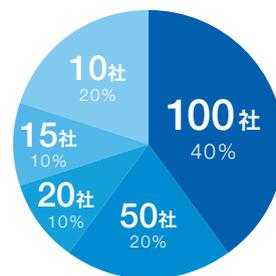
自社サービスとしては特にはないですが、クライアントに初期導入のランニングコストがかからないことは訴えていく予定です。

Q どのくらいの顧問先様への導入を検討していますか

既存の顧問先25件についてキャンペーンを利用した切り替えをご提案しています。また今のところ8月以降の新規の法人顧問先様に対しては軍資金キャンペーンを最大限に利用した形でご契約させていただいています。合計で100件の契約になるようにがんばります。

私共は、上限が100社とのことですので、もちろん上限まで、ご提案する予定です。既存の顧問先は、ほぼすべて「マネーフォワードクラウド会計」を利用していますので、すべて新規顧問先になります。

10~15件くらい、自計化先で導入したいです。



Q 所内で職員様に浸透させるための施策は考えていますか

インセンティブとして、一件獲得当たり5万円の特別手当を支給する予定です。

ここ最近、慰安旅行を企画実行してないので、「みんなで社員旅行に行くための資金にするぞ!」と真剣な取り組みの中に少し面白味のある目標を持たせています(笑)

なによりも、「中小企業を元気にしたい」というマネーフォワードのキャンペーンの趣旨を職員全員に説明しました。そして、我々なら、それを支援できることも話しました。さらに、マネーフォワードからの10万円のうち、5万円を新規開拓した担当者に支給することにしました。

特に考えておりません。大変ありがたいことに弊社の職員の間では軍資金に関する情報は浸透しており、「マネーフォワードクラウド」を包括的に導入していくことが真にお客様のためになっているという共通認識で動いています。また、「10億円軍資金キャンペーン」でいただいた資金は、弊社のミッションである「ライフスタイルをデザインする」を実現するために必要なシステム開発費にあてるということで、想いを一つにできていると思っています。

毎週定期的にミーティングを行い、一週間で出た課題の共有やクライアントのタスク管理、また今後一週間の目標などを話しております。また、定期的に懇親会を開催し、コミュニケーションを図ります。

営業側のメンバーは、マネジメント層が多いのでこのキャンペーンというのは特にはないです。このキャンペーンで出たバック分を含め、利益が出た分で給与水準を上げていきたいと思っています。

■ アンケート回答に協力いただいた会計事務所様(五十音順・敬称略)

伊藤会計事務所/汐留パートナーズ税理士法人/税理士法人アーリークロス/税理士法人 audience / 税理士法人 TAパートナーズ/税理士法人ビジネスナビゲーション/TRAD税理士法人/マッチポイント株式会社/他2社

辻庸介が語る
10億円軍資金

この国の働き方を、
本気で変える10億円。

マネーフォワード 代表

辻 庸介

Yosuke Tsuji

2019年7月31日、マネーフォワードは「10億円軍資金キャンペーン」を発表した。

税制改正の施行を控えるこのタイミングでのキャンペーンの狙いや、イメージキャラクターに女優・山本美月さんを起用した理由、そして会計事務所様への想いなどを、マネーフォワード代表・辻庸介が語った。

消費税改正にともなう企業様の負担を どうにか軽くできないか—— 生まれたのが「10億円軍資金」です

10月から施行される消費税法改正により、軽減税率が導入されます。複数の税率を扱うことになるため、企業のバックオフィス業務はこれまでよりもさらに複雑化します。インストール型の会計ソフトの場合は買い替えが必要になり、企業にとっても、それに対応する会計事務所様にとっても作業量の増加は避けられません。そこで、マネーフォワードとして何かできないかと考え生まれたのが、この「10億円軍資金キャンペーン」です。

税制改正に対応できていない企業の中には、「ITに詳しい人がいない」「やり方がわからない」「コストが負担できない」といった理由から、なかなかクラウド化に踏み切れていない企業も少なくありません。今回はそういった企業の後押しをするだけでなく、さらにその企業の生産性向上にも寄与できればと考えています。

「マネーフォワード クラウド」では、税率は自動でアップデートされ、ソフトの買い替えも必要ありません。さらに、クラウドPOSレジや「マネーフォワード クラウド請求書」と連携することにより、自動で売上情報が取得されます。クラウドPOSレジに関しては、「軽減税率対策補助金」(※1)を活用することで、お得に導入することができます。手入力量が激減し、バックオフィス業務の生産性向上が大きく進むはずですよ。

キャンペーンの内容については、当社が普段から大変お世話になっている会計事務所の方々にもお話を伺いました。

前回の税制改正時のご経験をもとに、今回発生しうる課題についてとても実践的なアドバイスをいただきました。インストール型の会計ソフトの買い替えによるインストールのやり直しやデータ移行に、会計事務所様も相当な工数を割いて対応されていたこと。会計ソフトへの入力方法が煩雑になり、職員の方々への教育を実施する必要がある、という新たな課題を抱えていらっしゃることもわかりました。

いただいたアドバイスをもちに、社内のメンバーにもアイデアをつくり、結果、今回のキャンペーンは「会計事務所様の顧問先様への税制変更のサポート代を、当社が一部負担する」という設計にしました。「マネーフォワード クラウド」を新規でご契約の顧問先1社につき、当社から会計事務所様に10万円をサポート。それだけでなく、顧問先にも十分なメリットを感じていただくために、「マ

ネーフォワード クラウド」の年額使用料をほぼカバーできる額である、Amazonギフト券5万円分をプレゼントすることに決めました。(※2)会計事務所様が顧問先にクラウド化をご提案する際のきっかけになれば幸いです。

今回のキャンペーンは、社内外のさまざまなメンバーの知恵を出し合って作り上げられました。本当にたくさんの方の人の想いが詰まったキャンペーンだと思っています。

※1 中小企業・小規模事業者等に対し、複数税率対応レジ等の導入や改修に要する経費の一部を補助する制度。2019年9月30日まで。詳細はHP (<http://kzt-hqjo.jp/>) でご確認ください。

※2 エントリーには条件がございます。詳細は同欄チラシまたはお申込みフォーム (<http://bit.ly/2G1DZwO>) をご確認ください。

キャンペーンの顔には、 「クラウド会計推進部長」として 女優の山本美月さんを起用しました

次のステップとして、クラウド化による働き方改革や「10億円軍資金キャンペーン」の推進者、いわゆる「アンバサダー」を、どんな人をお願いしたいかを社内で話し合いました。女優として新しいことに積極的に挑戦される姿勢が当社の目指す方向性とマッチしていると感じたことから、女優の山本美月さんを起用することに決めました。

実際にお会いして話をしたのですが、農学部出身でテニス好きというところが私と共通していて、親近感を覚えました。また、とてもピースフルな考え方をされていて、記者会見の場でも「1日1日平和に暮らしたい」とおっしゃっていたことが印象的でした。今回、キャンペーンのポスターもご用意しておりますので、ぜひ所内に貼ってくださいね(笑)

キャンペーンスローガンの 「この国の働き方を、 本気で変える10億円。」は、 僕自身の想いでもあります

企業の一番近くにいる、一番信頼されていて、一番理解が深い。それが会計事務所様だと思っています。企業が抱える課題は本当に多岐に渡りますし、1社だけでは解決が難しいことも多くあります。それらの課題を解決するためには、ナレッジの宝庫である「コミュニティ」の活用が鍵になると感じています。多くの企業の近くで信頼関係を築いている会計事務所様こそ、そのコミュニティを先導できる存在にほかなりません。

一方当社は、ITやテクノロジーという強みを持っています。サービスの開発だけでなく、ITツールで自社内の働き方改革も推進しています。自社サ

ービスの活用はもちろんですが、社内のコミュニケーションはすべてチャット(「Chatwork」と「Slack」を併用)で、ドキュメントは「GSuite」で一元管理し、会議はリモート(「Google Hangouts Meet」、「Zoom ミーティング」を併用)でもできる。私自身がITツール好きということもあり、常にアンテナを貼り、Best Exampleを集めたいと思っています。

会計事務所様の強みと当社の強みを掛け合わせることができれば、日本経済をよい方向に進めることができると信じています。

コミュニティを通じてより多くの企業の課題を解決することができるようになり、会計事務所業界の在り方が変わる。会計事務所業界の在り方が変わること、中小企業の実産性が大きく向上する。それこそが本当の「働き方改革」と言えるのではないのでしょうか。

前向きに「未来は変えられる」と信じ、 少しずつ日本を変えていくことが できていると実感したとき、 本当に起業してよかったと思います

当社の大事にする価値観の一つに「User Focus」という言葉があります。当社とパートナーになってくださる会計事務所様には、当社と同じく「User Focus」の視点をお持ちの方がとても多いと感じています。お話をしても、「顧問先様は」を主語にした会話が多いんですね。そういった方々とともに、前向きに、「未来は変えられる」と信じながら、実際に少しずつ日本を変えていくことができていると実感したときには、本当に起業してよかったと思います。

「10億円軍資金キャンペーン」が8月から始まり、これまでよりさらにたくさんの方の会計事務所様とお付き合いさせていただけるようになってきました。みなさんと成功事例を共有して、日本全体に波及効果を生み出したいと考えています。当社はITベンチャーとしては珍しいことですが、全国に8拠点(札幌・仙台・東京・名古屋・京都・大阪・広島・福岡)を設置しています。各拠点のメンバーが各地域の会計事務所様とお会いさせていただくことは、大変価値のあることであり、これからも継続していきたいと考えています。

今回のキャンペーンは、本来は負担の大きい税制改正への対応を、日本企業の実産性向上につなげることでできるものだと考えています。「働き方改革」の第一歩として、ぜひご利用いただければ幸いです。



辻 庸介 / 京都大学農学部を卒業後、ペンシルバニア大学ウォートン校MBA修了。ソニー株式会社、マネックス証券株式会社を経て、2012年に株式会社マネーフォワードを設立。新経済連盟 幹事、シリコンバレー・ジャパン・プラットフォーム エグゼクティブ・コミッティー、経済同友会 第1期ノミネートメンバー。